

事業者向け

放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	<input type="radio"/>			室内でものびのびと動き回れる様に広いスペース(59㎡)を確保している。
	2	職員の配置数は適切であるか	<input type="radio"/>			ボランティアスタッフを活用し、目が離せない児童にはマンツーマンで対応している。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		<input type="radio"/>		ほぼバリアフリー化しているが、指導訓練室の入り口部分に段差がある。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか		<input type="radio"/>		実施はしているが、全職員までの参加には至っていない。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	<input type="radio"/>			今回の実施義務によって対応し、意見等を会議で取り上げ改善に向けたと取組を行っている。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	<input type="radio"/>			H30.3.28 公開済。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			<input type="radio"/>	評価事業者に問い合わせるも、高額にため、しばらくは様子を見ることにした。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	<input type="radio"/>			県や市等の研修案内は周知している。
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	<input type="radio"/>			児童発達専門員を中心に会議等で話し合いの上で作成している。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか			<input type="radio"/>	現在、ツールを選考中である。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか		<input type="radio"/>		現在は、一部の者で立案している。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	<input type="radio"/>			マンネリ化しない様、工夫している。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか		<input type="radio"/>		課題設定をしているが、充分ではない。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	<input type="radio"/>			実施している。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	<input type="radio"/>			実施している。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか		<input type="radio"/>		フルタイム職員は送迎があり、終了後の振り返りは出来ていないが、その日の出来事は電話やメール等で共有している。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	<input type="radio"/>			記録専任担当者を設けている。

	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			毎週会議を行いモニタリングの機会を持ち、都度サービスの見直しをしている。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか		○		ガイドラインの振り返りが少ない。
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか		○		勤務体制上、難しい所がある。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○			インフォーマルではあるが、送迎時に情報交換をして共有している。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか			○	現在、対象者がいない。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		○		対象者がいる場合は情報共有する体制ができている。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○			実施している。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		○		スタッフは研修会に参加している。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○	現在は機会がないが、今回の自己評価を経て交流を検討することとした。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか		○		協議会発足の段階で組織が出来次第、参加する予定である。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			毎回連絡票で状況を伝え、共通理解をしている。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか			○	実施に向け、取り組み方法を検討している。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			実施している。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			適宜、相談等に対応している。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○		事情により保護者間の交流を望まない方もいて消極的であったが、方針を改め、会発足を近々に行う予定である。

	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			何でも言ってもらえる様、雰囲気作りに留意しており、要望等には可能な限り対応している。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか			○	現在は出来ていないが、発行に向け準備を整えている。
	35	個人情報に十分注意しているか	○			会議や研修等で確認し合っている。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			コミュニケーションの難しい方には、学校や相談員と協力し合い密に連携を図っている。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	現在は行っていないが、実施に向けた話し合いを行っている。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			各マニュアルを作成し、会議等で振り返っている。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			定期的に訓練を実施している。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			会議等で確認をしている。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか			○	契約時に説明をしているが、現在のところ事例はない。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか			○	現在、対象者がいないが、体制作りはしている。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			作成し、会議等で報告し合い共有している。